

プール遊びを始めるにあたってのお願い

水遊びのシーズンが近づいてきました。保育園では、7月2日(月)にプール開きを行ないます。毎年、プール開きの頃になると雨が続き水遊びがなかなかできませんが、子ども達が安全に、そして気持ちよく楽しくプールに入れるように、健康観察やプールの管理に十分配慮していきたいと思ひます。お手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

〈持ち物〉全ての持ち物に記名をお願いします。

・水着

できるだけ一人で着られるようなもの。

・水泳帽子

・汚れてもよいTシャツ

・水遊び用タオル

バスタオルではなく普通のタオル(フェイスタオル)にしてください。

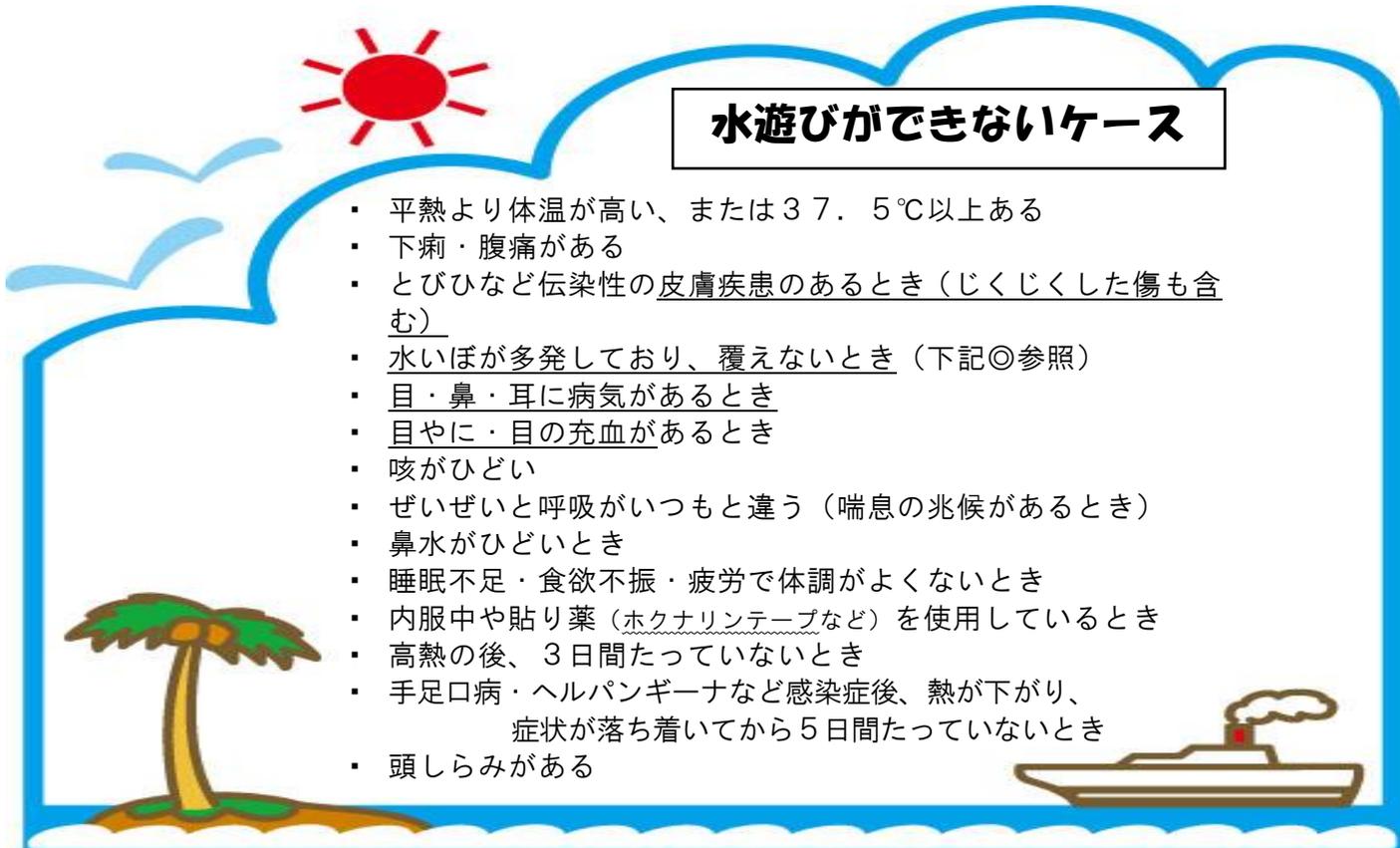
・プールバッグ

手提げのついたビニール製の小振りのプールバッグまたはスーパーの袋でも結構です。

※上記の物が揃っていない場合は水遊びができませんのでご注意ください。

〈水遊び出欠について〉

・ほし保育室の一時保育記入表に体温を記入し、○×でプールにはいれるか否かをご記入ください。



水遊びができないケース

- ・平熱より体温が高い、または37.5℃以上ある
- ・下痢・腹痛がある
- ・とびひなど伝染性の皮膚疾患のあるとき(じくじくした傷も含む)
- ・水いぼが多発しており、覆えないとき(下記◎参照)
- ・目・鼻・耳に病気があるとき
- ・目やに・目の充血があるとき
- ・咳がひどい
- ・ぜいぜいと呼吸がいつもと違う(喘息の兆候があるとき)
- ・鼻水がひどいとき
- ・睡眠不足・食欲不振・疲労で体調がよくないとき
- ・内服中や貼り薬(ホクナリンテープなど)を使用しているとき
- ・高熱の後、3日間たっていないとき
- ・手足口病・ヘルパンギーナなど感染症後、熱が下がり、
症状が落ち着いてから5日間たっていないとき
- ・頭しらみがある

◎水いぼの場合は、基本的に、水着や、絆創膏などで全て覆えれば、プール可です。

症状がひどいときは、水遊び程度にすることもあります

- 体温記入、○印の意思表示のない場合、水着を忘れたときははいれません。
- 保護者の方の判断と園長、看護師の判断が違う時はご相談させていただく場合があります。
- 髪の長いお子さんは、必ず髪飾りのついていない太いゴムで結んで来て下さい。(細いゴムは水に濡れると取る時に髪が引っかかってしまうため。)